

統計応用 2019年

問4

[1]

まず対角成分 (つまり分散項) を計算する.

$$V[X_t] = \tau^2 \text{ とおく.}$$

$$\tau^2 = V[X_t]$$

$$= V[\phi X_{t-1} + \epsilon_t] \quad (\because (1))$$

$$= \phi^2 V[X_{t-1}] + V[\epsilon_t] \quad (\because \text{独立性})$$

$$= \phi^2 \tau^2 + \sigma^2 \quad (\because \text{定常性})$$

$$\tau^2 = \phi^2 \tau^2 + \sigma^2$$

$$(1 - \phi^2) \tau^2 = \sigma^2$$

$$\tau^2 = \frac{\sigma^2}{1 - \phi^2}$$

次に非対角成分 (つまり共分散項) を計算する.

いさなり $\text{Cov}[X_i, X_j]$ を考えるのは難しいので $\text{Cov}[X_t, X_{t+1}], \text{Cov}[X_t, X_{t+2}]$ などについて計算実験を行う.

$$\text{Cov}[X_t, X_{t+1}] = \text{Cov}[X_t, \phi X_t + \epsilon_t] \quad (\because (1))$$

$$= \phi \text{Cov}[X_t, X_t] \quad (\because \text{独立性})$$

$$= \phi V[X_t]$$

$$= \frac{\sigma^2}{1 - \phi^2} \phi \quad \dots (\star)$$

$$\begin{aligned}
 \text{Cov}[X_t, X_{t+2}] &= \text{Cov}[X_t, \phi X_{t+1} + \epsilon_{t+1}] \\
 &= \phi \text{Cov}[X_t, X_{t+1}] \quad (\because \text{独立性}) \\
 &= \phi \cdot \frac{\sigma^2}{1-\phi^2} \phi \quad (\because (\star)) \\
 &= \frac{\sigma^2}{1-\phi^2} \phi^2
 \end{aligned}$$

以下同様にして

$$\text{Cov}[X_t, X_{t+k}] = \frac{\sigma^2}{1-\phi^2} \phi^k$$

よって定常性より

$$\text{Cov}[X_i, X_j] = \frac{\sigma^2}{1-\phi^2} \phi^{|i-j|}$$

$k = |i-j|$ とすると

$$\text{Cov}[X_t, X_{t+|i-j|}] = \frac{\sigma^2}{1-\phi^2} \phi^{|i-j|}$$

" ?

$\text{Cov}[X_i, X_j]$ 定常性!

自己相関係数は自己共分散を自己分散で割ればいい。

$$\rho_{ij} = \frac{\frac{\sigma^2}{1-\phi^2} \phi^{|i-j|}}{\frac{\sigma^2}{1-\phi^2}} = \phi^{|i-j|}$$

[2] 4)

[3] 2次形式を書き下す。

$$Q_A = x' A x$$

$$= x_1^2 + \sum_{i=2}^{n-1} (1+\phi^2) x_i^2 + x_n^2 - 2\phi \sum_{i=2}^n x_i x_{i-1} \quad \dots (\star)$$

ここで小休止。次の変形がややトリッキーなので作戦を立てる。

パッと書ける方法教えてくれ...

2次形式の見方から $\sum (\dots)^2$ という項を作りたくなる.

$\sum_{i=2}^n$ でそろえるとする

$$(*) = x_1^2 + \sum_{i=2}^n (1+\phi^2)x_i^2 - (1+\phi^2)x_n^2 + x_n^2 - 2\phi \sum_{i=2}^n x_i x_{i-1}$$

狙いとしては

$$\sum_{i=2}^n (x_i - \phi x_{i-1})^2 \text{ という項を作り出したい.}$$

そのためには 上式の青部分^(*)を調整してやる必要がある.

作り出した部分を展開すると

$$\sum_{i=2}^n (x_i^2 - 2\phi x_i x_{i-1} + \phi^2 x_{i-1}^2)$$

青部分から $\phi^2 x_i^2$ という項が出てくるが $(*)$ には含まれていないので、この項を帳尻合わせて入れこむことにする.

$$\begin{aligned} (*) &= x_1^2 + \sum_{i=2}^n (1+\phi^2)x_i^2 - \phi^2 x_1^2 + \phi^2 x_1^2 - \phi^2 x_n^2 - 2\phi \sum_{i=2}^n x_i x_{i-1} \\ &= (1-\phi^2)x_1^2 + \sum_{i=2}^n x_i^2 + \sum_{i=2}^n \phi^2 x_i^2 + \phi^2 x_1^2 - \phi^2 x_n^2 - 2\phi \sum_{i=2}^n x_i x_{i-1} \end{aligned}$$

$$= (1-\phi^2)x_1^2 + \sum_{i=2}^n x_i^2 + \sum_{i=2}^n \phi^2 x_{i-1}^2 - 2\phi \sum_{i=2}^n x_i x_{i-1}$$

$$= (1-\phi^2)x_1^2 + \sum_{i=2}^n (x_i - \phi x_{i-1})^2$$

$|\phi| < 1$ かつ全ての項が正である. 以上より $Q_A > 0$

[4], [5] は読み合わせ.